

日本の小売業3,330店舗のサービスクオリティを調査 「サービス オブ ザ・イヤー2017」 ハイレベル接客スキル大賞を受賞

株式会社コナカ(東証一部、代表取締役社長 湖中謙介、以下「コナカ」)は、このたび株式会社商業界が実施した、第4回目となる2017年度の「サービス オブ ザ・イヤー」の調査において、「ハイレベル接客スキル大賞」を受賞しました。

“すべては品質から。”をスローガンに掲げるコナカは、商品のみならずサービス面における品質の向上にも取り組んでまいりました。今回の受賞を励みとし、これからもお客様の期待に応えて満足いただけるよう、更なる品質の向上に努めてまいります。

サービス オブ ザ・イヤー受賞履歴



2014年
アパレル部門賞



2015年
総合グランプリ



2016年
アパレル部門賞



2017年
ハイレベル接客スキル大賞

■「サービス オブ ザ・イヤー2017」について

株式会社商業界が実施する「サービス オブ ザ・イヤー」は2014年から開始された調査で、小売業の基本である“おもてなし”の実態を把握する事を目的にしています。第4回目となる2017年には日本の小売業859社、3,330店舗を調査(原則、1社につき複数の店舗を調査する設計で、店舗数を多く展開している企業の店舗は一定の割合でサンプル数を増やして選定)。調査内容は、1.売場づくりの完成度、2.ホスピタリティ、3.接客スキル、4.レジ・チェッカー、5.ベストウェルカム(クレンリネス)、6.カスタマーサティスファクション(CS=再来店意向)の6つの項目で、株式会社商業界(協力:エイジスリサーチ)が独自の評価基準で調査したものです。

※調査の詳細は7月4日発売の商業界8月号別冊「サービス オブ ザ・イヤー2017」に掲載